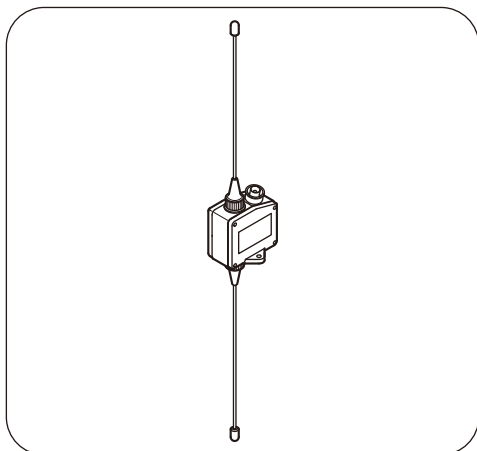


このたびは、TOA アンテナをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目次

安全上のご注意	1
概要と特長	1
構成品	2
設置上のご注意	2
各部の名称と外観寸法図	3
設置のしかた	4
ブースターアンプなしへの変更	6
同軸ケーブルと BNC プラグの 接続のしかた	7
仕 様	8



安全上のご注意



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

工事は販売店に相談を

アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

アンテナが落下した場合、けがの原因となることがあります。



強制

製品にぶら下らない

本機にぶら下らないでください。

落ちて、けがの原因となることがあります。



禁止

概要と特長

322 MHz で使用できる天井取付、壁取付共用のアンテナです。

受信用のブースターアンプを内蔵しています。

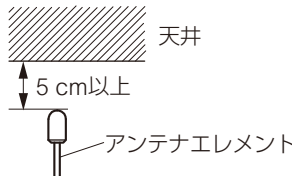
本体内部のコネクターを差し換えることにより、ブースターアンプなしにできます。

防雨型ですので、屋外での使用も可能です。

構成品

アンテナ本体	1	天井取付板用ねじ、ナット	
アンテナエレメント	2	タッピンねじ 4 × 25	4
化粧パネル	1	小ねじ M4 × 30	4
天井取付板	1	板ナット (M4 用)	4
壁取付金具	1	壁取付金具用ねじ	
自己融着テープ (20 cm)	1	タッピンねじ 4 × 25 (ステンレス)	2
天井穴あけ用紙紙	1	アンテナ本体の壁取付金具取り付け用ねじ	
アンテナ本体の天井取付板取り付け用ねじ		小ねじ M4 × 8 (ステンレス)	1
小ねじ M3 × 8	2		

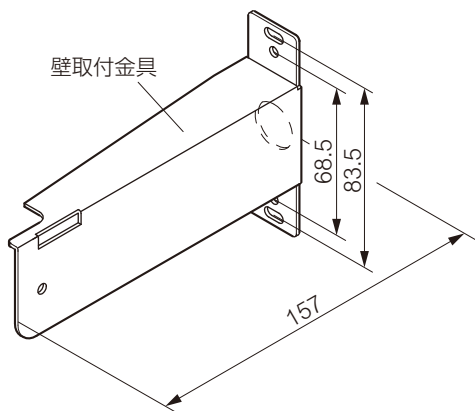
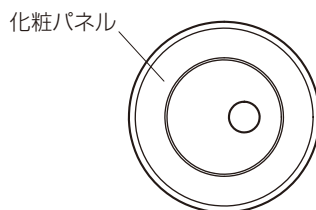
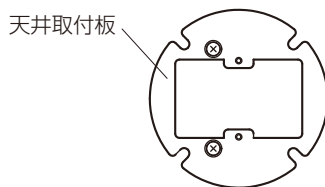
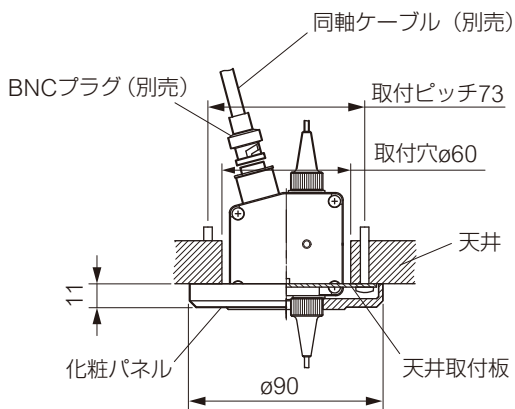
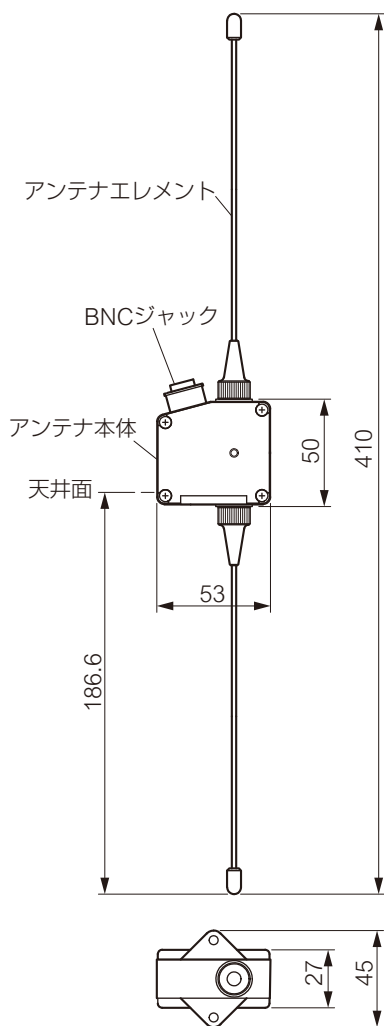
設置上のご注意

- 322 MHz の帯域で使用してください。
 - アンテナは見通しの良い場所に設置してください。アンテナから 70 cm 以内に金属物や配管があると、指向特性が変化し、通達距離に影響します。ただし、壁取り付け時の壁面の金属は影響ありません。
 - 本機と送信機の距離はできるだけ離して使用してください。近づけて使用すると、使用していないチャンネルを動作させたり、混信などが発生することがあります。ダイバシティで使用するときは、アンテナとアンテナの距離は 3 m 以上離して設置してください。
 - アンテナは、アンテナエレメントの先から天井まで 5 cm 以上離して設置してください。
- 
- 天井
- 5 cm 以上
- アンテナエレメント
- アンテナは垂直に取り付けてください。水平に取り付けたときは、垂直時よりも感度が約 6 dB 低下します。
 - 本体は樹脂製品です。壁やかたいものに当てないでください。
 - 本機の汚れは、乾いた布などで軽く拭いてください。シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
 - 同軸ケーブルの先端処理および BNC コネクターへの接続は確実に行ってください。処理や接続が不完全ですと受信感度が低下したり、外来のノイズの影響を受けやすくなります。
 - 同軸ケーブルはインピーダンス 75 Ω、低損失タイプの 5C-FB、7C-FB などを使用してください。
 - 配線した後、同軸ケーブルを強く引っ張らないでください。接続部が外れる恐れがあります。
 - 同軸ケーブルと BNC プラグは、別途お買い求めください。

■ 屋外取り付け時の注意事項

- アンテナエレメントをアンテナに取り付けるとき、アンテナエレメントにパッキンが付いていることを確認してください。
(※ P. 4「天井への設置のしかた」の手順 4)
- アンテナ本体や同軸ケーブルに雨水が入らないように、付属の自己融着テープを BNC 周辺に巻いてください。テープを巻くときは、約 2 ～ 2.5 倍に引き伸ばし、テープが 1/2 ずつ重なるようにしながら、丁寧に巻きつけてください。

各部の名称と外観寸法図

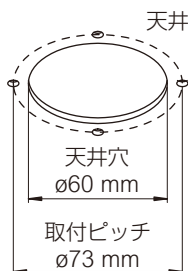


単位：mm

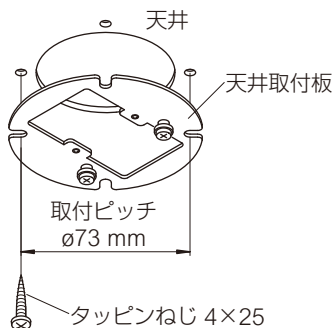
設置のしかた

■ 天井への設置のしかた

1. 付属の天井穴あけ用型紙を用いて、図のように天井に穴をあけます。

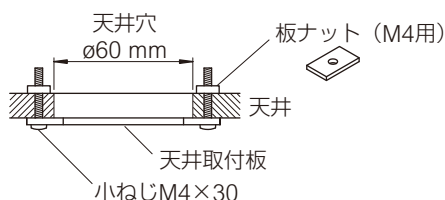


2. 付属のタッピンねじ 4 × 25 (4 力所) で、天井取付板を取り付けます。



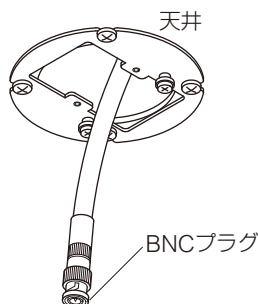
メモ

タッピンねじで止められないときは、付属の小ねじ M4 × 30 と板ナット (M4 用) で図のように天井取付板を取り付けます。



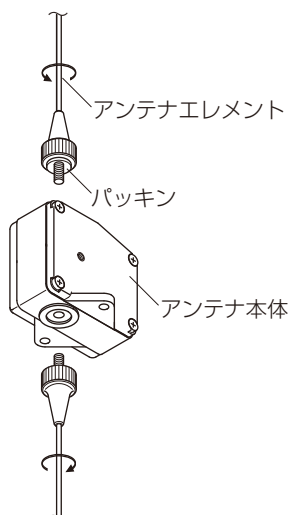
3. 同軸ケーブルを穴から取り出し、先端に BNC プラグを接続してください。(「同軸ケーブルと BNC プラグの接続のしかた」参照)

同軸ケーブルは、低損失タイプの 5C-FB または 7C-FB を使用してください。



4. アンテナエレメントをアンテナ本体に取り付けます。

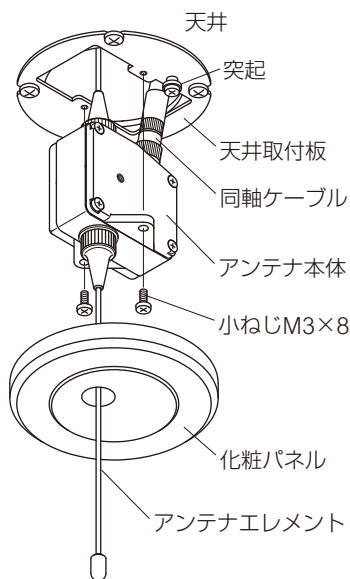
このとき、アンテナエレメントにパッキンが付いていることを確認してください。



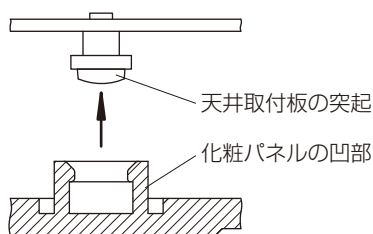
5. 本機に同軸ケーブルを接続します。

6. アンテナ本体を付属の小ねじ M3 × 8 (2カ所) で天井取付板にしっかりと固定します。

このとき、アンテナエレメントが天井取付板の突起から遠くなる方向でアンテナ本体を取り付けてください。



7. 化粧パネルをアンテナエレメント先端からはめ込み、化粧パネルの凹部を天井取付板の突起に押し込みます。



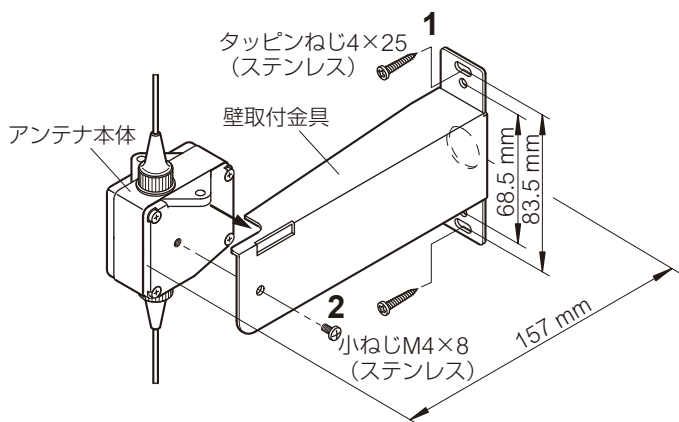
× モ

- 混合分配器、混合分岐器をアンテナ近くで設置するときは、天井穴から挿入できます。天井取付板を取り付ける前に、同軸ケーブルに接続してください。
- アンテナを取り外すときは、取り付けとは逆の順序で行ってください。

■ 壁への設置のしかた

1. 壁取付金具を、付属のタッピンねじ 4 × 25 (ステンレス) (上下各 1カ所) で壁に取り付けます。

2. アンテナ本体の突起部を壁取付金具に差し込み、付属の小ねじ M4 × 8 (ステンレス) でアンテナ本体を壁取付金具にしっかりと固定します。



ブースターアンプなしへの変更

■ ブースターアンプなしで使用するときの条件

本機は受信用のブースターアンプを内蔵しています。(工場出荷時はブースターアンプあり) 次のような場合にはブースターアンプなしに変更して使用してください。ブースターアンプなしへの変更はアンテナ本体内部のコネクターを差し換えることによりできます。

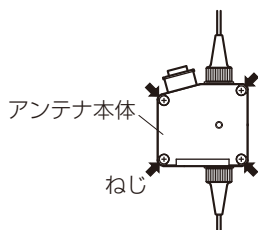
- (1) 卓上型送信機をエリア拡張するとき。
- (2) 卓上型受信機のみをエリア拡張するとき。

(3) 据置型受信機用のアンテナとして使用し、次のすべての条件に当てはまるとき。

- 同一場所で3チャンネル以上の送信機を同時に使用する。
- アンテナと送信機間の距離を3 m以内で使用する。
- アンテナと据置型受信機間の同軸ケーブルの長さが、5C-FBの場合50 m以内、7C-FBの場合75 m以内で使用する。

■ ブースターアンプなしへの変更のしかた

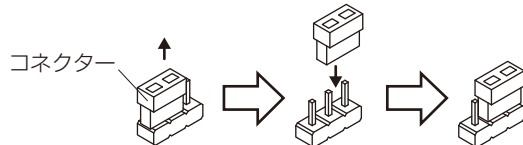
1. アンテナ本体のねじ(4カ所)を外してケースを開けます。



2. 内部のコネクター(2カ所)を差し換えます。

ご注意

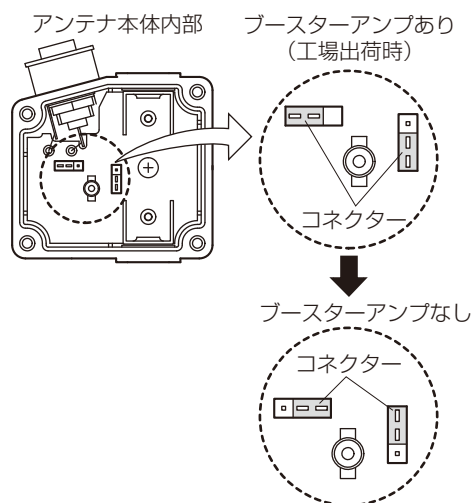
コネクター以外の部品には手を触れないように注意してください。触れると、静電気で部品が破損することがあります。



3. 元どおりにケースをかぶせて、ねじを締めます。

ご注意

- ねじは確実に締めてください。確実にしまっていないと、防水性が損なわれます。
- ケースを固定するときは、取り外したねじ(M2.6×6、ステンレス)を必ず使用してください。

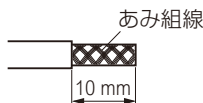


同軸ケーブルと BNC プラグの接続のしかた

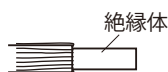
※ 同軸ケーブルと BNC プラグは、別途お買い求めください。

■ 5C-FB と BNC プラグ (YA-641 : 1 個入り) との接続

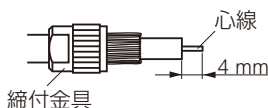
1. 端から 10 mm のところで、外被を切ります。



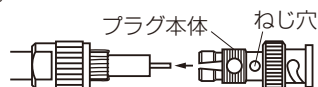
2. あみ組線をほぐして、折り返します。アルミをはがします。



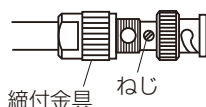
3. 端から 4 mm のところで、絶縁体を切ります。



4. 同軸ケーブルをプラグ本体に挿入します。

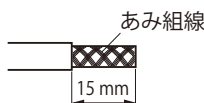


5. ねじを締め付けてから、締付金具をプラグ本体に締め付けます。

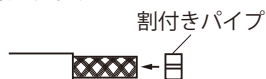


■ 7C-FB と BNC プラグ (YA-642 : 1 個入り) との接続

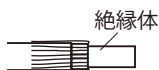
1. 端から 15 mm のところで、外被を切ります。



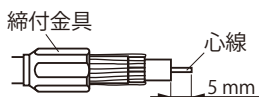
2. 割付パイプを入れます。



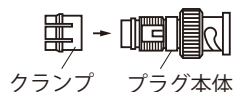
3. あみ組線をほぐして、折り返します。アルミをはがします。



4. 端から 5 mm のところで、絶縁体を切ります。



5. クランプをプラグ本体にねじ込みます。



6. 同軸ケーブルをプラグ本体に挿入します。

心線をはんだ付けをしてから、締付金具でプラグ本体を締め付けます。



仕 様

電 源	ブースターアンプあり時：DC5 ～ 8 V、ブースターアンプなし時：——
消 費 電 流	ブースターアンプあり時：6 mA（DC6 V 時）、ブースターアンプなし時：——
周 波 数 帯 域	322 MHz 帯
形 式	半波長ダイポールアンテナ
インピーダンス	75 Ω
同 軸 接 栓	BNC ジャック
ダイポール比相対利得	ブースターアンプあり時：+5 dB、ブースターアンプなし時：-3 dB
使 用 場 所	屋内および屋外
防 水 の 種 類	防雨型（JIS C 0920）
仕 上 げ	化粧パネル：シリコンゴム、オフホワイト（マンセル 5Y8.8/1.2 近似色） アンテナ本体：ポリカーボネイト樹脂 アンテナエレメント：ステンレスおよび銅合金（クロムめっき）
質 量	120 g（取付金具含まず）

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル（固定電話専用） 0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）		

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-07-00208-00